

都市農業の活性化を支援 ～西東京市の新鮮な農産物を広く PR～

西東京市の農業は、野菜だけではなく、果樹、花卉、植木などの魅力的な農産物の生産が盛んに行われています。農産物は、約 100 カ所の個人直売所、量販店の地元産コーナー、学校給食、市場、宅配、飲食店等を通して、市民の皆様をはじめ多くの方々に供給され、喜ばれております。

市では、都市農業の活性化に向け、農業者の安定的な生産、収益や農産物の品質向上などを目的として、施設や機械等の導入支援を行います。

1 都市農業活性化支援事業における導入施設

今回、市内で導入を予定しているのは、パイプハウスや井戸など、安定した農産物の生産に不可欠な施設・設備です。施設の活用により、天候の影響を受けにくく、農産物の収量や品質が向上・安定するほか、農作業の効率化が可能となります。



【パイプハウスでの小松菜の栽培】

2 今後の展開

(1) 直売所でもっと身近に

産地から近い即売会や直売所での販売を促進し、新鮮で高品質な農産物を市民の皆様にお届けします。また、市は、HP やのぼり旗の配布などにより、直売所の PR に努めています。

(2) 東京 2020 オリンピックに向けて

2020 年に開催される東京オリンピックに向けて、積極的に夏季の農産物出荷を増やし、質・量ともに充実させることで、西東京市の農産物の PR やより多くの方に西東京市のまちの魅力をお届けすることを目指しています。



【パイプハウスで栽培された花卉】

(3) 都市農業の振興を目指して

これまで市内では新たな栽培システムや生産施設等の導入に積極的に取り組んできました。市では、農地の効率的活用による都市農業の振興を支援し、市民と農業・農地が共生するまちづくりを進めていきます。



【梨の根域制限栽培システム】

3 予算額 33,286 千円

- ※ 本事業は、都 1/2(夏季出荷の場合は 2/3)、市 1/4 の補助を実施します。
なお、事業費の上限額は、1 億円です。

【問い合わせ先】 生活文化スポーツ部 産業振興課 (042-438-4044)

資料のポイント

- 東京都の「都市農業活性化支援事業」を活用するのは、今回で 3 回目です。野菜や花卉を生産する農業者がパイプハウスでの栽培に取り組む予定です。
- 2020 年に開催される東京オリンピックに向けて、積極的な夏季の農産物出荷を行っていくことで、市民だけではなくより多くの方へ西東京市の農産物を広く PR していきます。
- 認定農業者の方への支援は、認定農業者経営改善支援補助金や市補助金の限度額の上乗せなどがあります。市では、認定農業者をはじめとする、積極的な農業経営を行う農業者への支援を行い、健康なまちづくりに不可欠な農地の保全につなげます。